

愛媛県西予市

- ①卯之町駅舎、イス、ベンチ
- ②展示品（17個）

【概要・アピールポイント】

- ①市民が利用する駅舎に使用することにより、木材を身近に感じてもらう。
- ②使用された木材を配布することにより、木材への興味関心を高める。

■ 資材提供のきっかけ

環境に配慮した持続可能な大会を実現するためという考えに賛同し、また西予市産材を全国へPRすることができるため。

■ 提供した木材の概要

- ・ヒノキ（①9.05m³、②0.05m³）

■ 用途

- ①卯之町駅舎、イス、ベンチ
- ②展示品（17個）



■ 用途決定までのプロセス

元々市の公共施設に活用する予定だったが、オリンピック木材が還ってきたタイミングが駅舎の建て替えのタイミングと重なったため、西予市の玄関にもなる駅舎に活用をするようになった。

■ 完成/使用開始時期

- ①、② 2022年3月

■ 製作・使用したものの設置・建設場所や利用者など

- ①外内部の仕上げ材に使用
- ②市内の小中学校へ配布（17校）

■ 完成まで・完成後のエピソード

- ①駅舎の設計や活用について市民アイデアを募集する中で、オリンピック材を使ったベンチ作りのワークショップの実施や、「卯年」に合わせ、全国で唯一「卯」のつく駅「卯之町駅」のPRとして、地元木材を使った「うさぎ絵馬」を作成するなど、駅舎の活用が広がっており、メディア等に取り上げられる事も多い。また、利用者からも温かみのある空間が出来て好評であり、学生をはじめ駅舎内の滞在者も増えた。
- ②オリンピックでの木材の使用をきっかけに、使用部材を各学校に展示することで、西予市は西予桧というブランドをもち、ヒノキの産出が県内でも上位の林業が盛んな市であることを児童に知ってもらい、林業への興味を深めてもらうきっかけになった。

問合せ先

産業部 林業課 林業係
電話：0894-62-6493